

2. 平成20年産大豆入札取引の運営に関する特記事項

(1) 入札取引に関する規定等

平成20年産大豆入札取引の運営に関して、業務規程等の変更は、行わなかった。

事務処理方法等に関して、以下の事項を実施した。

ア 入札ロット明細書に集荷業者名を表示するための様式の変更

入札取引は、入札回毎に売り手から上場内容の申し出があり、協会は、それに基づいて、入札票、入札ロット明細書を作成し、入札取引に先立って買い手に配付する。

平成20年産の取引の開始に先立って、入札ロット明細書の様式を改正し、従来の記載事項に加えて、取引ロット毎の売り手に対する販売委託者名（以下「集荷業者名」という。）を表示することとし、配付資料作成のためのコンピュータシステムの改修を行った。

集荷業者名の表示は、売り手が全農の場合は、農協名、全集連の場合は、業者名とするが、県単位で集中管理を行っており、集荷業者名を特定できないロットについては、当該産地名（道府県名）を表示することとした。この修正に伴って表示事項・様式を整理し、より使いやすい書式とした。（図１－２－１）

図 1-2-1 入札ロット明細書

旧様式例

平成〇〇年産 第〇回 入札ロット明細書

平成〇〇年〇月〇日

[illegible]

一銘柄複数ロットを表します

4頁 最終

新様式例

平成〇〇年産 第〇回 入札ロット明細書

平成〇〇年〇月〇日

売り手コード	略称	産地コード	産地名	荷姿	量目	入札年月日	受渡年月日
001	全農	250	滋賀	紙袋	30kg	平成〇〇年〇月〇日	平成〇〇年〇月〇日

ロットNo.	ロット区分	銘柄	数量				倉所	集荷業者
			1等	2等	3等	特定		
51010	単	大粒 フクユタカ	330				浅野倉庫(株)	JAおうみ富士
51020	単	大粒 フクユタカ	330				浅野倉庫(株)	JAおうみ富士
51030	単	大粒 フクユタカ	1,650				浅野倉庫(株)	JAおうみ富士
51040	単	大粒 フクユタカ	330				伏見運送(株)第2	JA湖東
51050	混	大粒 フクユタカ	167				伏見運送(株)第2	JA滋賀蒲生町
	〃	大粒 フクユタカ		176			伏見運送(株)第2	JA滋賀蒲生町
51060	単	大粒 フクユタカ		330			浅野倉庫(株)	JAおうみ富士
51070	単	大粒 フクユタカ		330			浅野倉庫(株)	JAおうみ富士
51080	単	大粒 フクユタカ		330			浅野倉庫(株)	JAおうみ富士
51090	単	中粒 フクユタカ		679			浅野倉庫(株)	JA栗東市
*51101	同	中粒 フクユタカ		330			浅野倉庫(株)	JAおうみ富士
*——2	〃	中粒 フクユタカ		330			浅野倉庫(株)	JAおうみ富士
51110	単	中粒 フクユタカ		330			伏見運送(株)第2	JA甲賀
51120	混	大粒 オオツル	209				伏見運送(株)第2	JAレーク伊吹
	〃	大粒 オオツル		145			伏見運送(株)第2	JAレーク伊吹
51130	単	大粒 オオツル		330			伏見運送(株)第2	JAグリーン近江
51140	単	大粒 オオツル			330		伏見運送(株)第2	JAグリーン近江
51150	単	大粒 オオツル			330		伏見運送(株)第2	JAレーク伊吹
*51161	同	大粒 オオツル				330	伏見運送(株)第2	JA東びわこ
*——2	〃	大粒 オオツル				330	伏見運送(株)第2	JA東びわこ
51170	単	中粒 オオツル			330		琵琶倉庫(株)	JA北びわこ
51180	単	中粒 オオツル			330		伏見運送(株)第2	JAグリーン近江
51190	単	大粒 タマホマレ		331			浅野倉庫(株)	JAおうみ富士
51200	単	大粒 タマホマレ		330			伏見運送(株)第2	JAグリーン近江
51210	単	中粒 タマホマレ		330			伏見運送(株)第2	JAグリーン近江

「同」は同一銘柄複数ロット、「単」は単一ロット、「混」は混合ロットを表します。

2頁

イ 協会のインターネットサイトに登録者専用サイトの開設

協会は、入札取引の結果をはじめ、大豆入札取引に関する情報を従来から協会ホームページに掲載して公表してきたが、平成20年産から登録者に限定して伝達すべき事項については、「大豆入札取引登録者ページ」を新たに開設し、掲載することとした。

協会は、各登録者毎にID、パスワードを設定して配付し、登録者は、インターネットの画面上でID、パスワードを入力することで、「大豆入札取引登録者ページ」を閲覧することが出来る。

「大豆入札取引」のページ（一般公開ページ）及び「大豆入札取引登録者ページ」に掲載している主な事項は、次のとおりである。（図1-2-2参照）

大豆入札取引

- ① 入札取引の結果
- ② 国産大豆入札取引案内
- ③ 年産大豆入札販売計画
- ④ 年産大豆入札取引登録者名簿
- ⑤ 年産入札取引状況（解説）
- ⑥ 入札取引のルール（業務規程その他の規定、規格、銘柄に関する情報等）
- ⑦ その他の関連情報（行政情報、統計資料等）

大豆入札取引登録者ページ

- ① 上場ロット内容（入札ロット明細書、入札票、入札金額チェックシート）
- ② 登録者に対する通知事項（入札保証金振込口座に関する情報、入札取引説明資料等）
- ③ よくある質問（登録者からの質問事項とその回答で登録者一般に参考となる事項）

図 1-2-2 大豆入札取引関係インターネット画面例
「大豆入札取引」のページ（公開ページ）

大豆入札取引 - Windows Internet Explorer

http://www.jsapa.or.jp/daizu/daizutop.html

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

Y! 入力して検索 検索 3/2(火)

お気に入り 大豆入札取引 ホーム(M) フィード(J)

(財) 日本特産農産物協会

大豆入札取引

国産大豆100%シンボルマーク

新着情報

- ◆ 2010/2/26
平成21年度2月の入札取引結果が公表されました。
- ◆ 2010/2/24
平成21年度大豆検査結果の整理(1月末現在)を更新しました。

お知らせ

◆ 2010/02/19
登録者ページに平成21年度第3回入札取引(2月24日)の上場内容を掲載しました。

入札取引

- ▼入札取引の結果
入札取引の結果(落札価格等) **NEW!**
- ▼大豆入札取引登録者ページ
ログイン(入室)ページ
- ▼国産大豆入札取引案内
国産大豆入札取引に参加を希望される方へ
平成21年度入札取引参加登録案内
- ▼平成21年度
平成21年度大豆入札販売計画
平成21年度大豆入札取引登録者名簿
- ▼平成20年度
平成20年度入札取引状況(10月現在)
(第21回国産大豆協議会説明資料)
平成20年度大豆入札販売計画
平成20年度大豆入札取引登録者名簿
- ▼平成19年度
平成19年度大豆入札取引年報

入札取引のルール

- 業務規程
- 買い手登録者遵守事項

売り手・行政情報

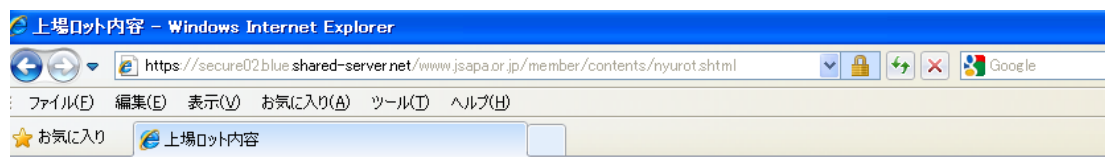
- 第21回「国産大豆協議会」の概要について
- 第20回「国産大豆協議会」の概要について

注. 例は、平成22年3月現在のもの

登録者ページ（メニュー画面）



登録者ページ（上場内容）



平成 年産大豆第 回札取引(月 日)

区分	ファイル	対象道府県
北海道		北海道
東北		青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東、新潟		茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、長野、新潟
東海、富山、石川		静岡、岐阜、愛知、三重、富山、石川
近畿、福井		滋賀、京都、兵庫、奈良、福井
中国・四国		鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
九州		福岡、佐賀、大分、熊本、長崎、宮崎、鹿児島
全集連		〈全国〉
入札票		-
入札金額チェックシート		-

[戻る](#)

ウ 買い手登録者に対する上場内容情報の配付方法の変更

売り手からの上場申し出に基づき作成した入札ロット明細書、入札票（以下「上場内容情報」という。）の買い手への配付方法は、電子メールアドレスを登録した買い手に対しては、電子メールの添付ファイルとして買い手毎に配信、その他の買い手に対しては、大豆入札システムのファックスサーバーからＩＳＤＮ回線によってファックスで配信する方法を採ってきたが、上場ロット数が多く、配信するデータの量が多い場合等、相当の時間を要していた。

このため、電子メールの場合は、ホスティングサービス業者が運営するメールサーバーにメーリングリストを設定し、メールサーバーに送信したデータをメーリングリストの機能を利用して、一斉に買い手に送信する方法に変更した。

また、電子メールアドレスを登録していない買い手に対しては、インターネットの登録者ページに上場内容情報を掲載した旨ファックスで連絡し、買い手は登録者ページにアクセスして情報を入手することを原則とし、ファックスでの情報の配信を希望する買い手に限って必要な情報をファックスで配信する方法に変更した。

これによって、上場内容情報の買い手への配信が従来の方式に比べて著しく円滑かつ短時間に行うことが出来るようになった。

図１－２－３通知ファックス例

平成２０年産第１９回 大豆入札取引に係る入札票・入札ロット明細書配付のお知らせ			
平成２１年９月１１日 財団法人 日本特産農産物協会			
買い手登録者 御中			
標記について、協会ホームページの登録者限定ページに掲載しましたので、ご確認ください。 (トップページ http://www.jsapa.or.jp/ にアクセスして入ることができます。)			
上場大豆の区分は、以下のとおりです。			
売り手	地 域	上場の有無	F A X
全農	北海道	○	
	東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）	○	
	関東（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、新潟）	○	
	東海（岐阜、静岡、愛知、三重、富山、石川）	○	
	近畿（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、福井）	○	
	中国四国（鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知）	無し	
	九州（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）	○	
全農連	（全国）	○	
お知らせ：入札保証金の確認は、９月１５日（火）に行います。入金される場合は、間に合うようにお願いします。			
ファックス配信依頼			
ファックスによる配信を希望される場合は、表の必要な区分のＦＡＸ欄に○印を付して、下欄に登録番号、名称を記入して協会あてにファックスを送送してください。なお、地域区分の特定の県を指定することはできません。			
ＦＡＸ宛先 ０３（５５４５）３８６８			
登録番号	名 称		
入札票、ロット明細書に印字のずれ等があった場合は、お知らせください。			

(2) 入札取引の運営方針

平成20年産入札取引の運営に関し、平成20年11月17日（月）開催の入札取引委員会において、入札取引の運営について以下のとおり決定し、入札取引を取り進めた。

- ① 月別取引回数は、月2回を基本とし、必要に応じて調整する。
- ② 落札大豆の受渡期限は、前年産と同様に入札日から60日以内とする。
- ③ 各月の集計値を資料にまとめ、各月月末（休日等の関係で日程は適宜調整する。）に登録者に配付・公表する。

(3) 無効札発生状況

無効札は、入札件数が減少したことから、平成19年産に比べて、大幅に減少した。無効札の理由の半数は入札保証金の不足によるもの、その他は、同一銘柄複数ロットの上場ロットに対し、2以上の異なる入札価格を記入するケース等であった。

表1-2-1 無効札発生状況

平成20年産
大豆入札取引無効札発生状況

入札回	入札日	入札者数	うち無効関係者数	うち保証金関係	入札ロット数	無効札ロット数	うち保証金関係	有効札ロット数
第1回	11月26日	22	0	0	87	0	0	87
11月計					87	0	0	
第2回	12月10日	49	0	0	201	0	0	201
第3回	12月24日	41	2	0	217	3	0	214
12月計					418	3	0	
第4回	1月21日	64	0	0	439	0	0	439
1月計					439	0	0	
第5回	2月4日	56	0	0	292	0	0	292
第6回	2月18日	68	0	0	362	0	0	362
2月計					654	0	0	
第7回	3月4日	66	0	0	385	0	0	385
第8回	3月18日	70	0	0	452	0	0	452
3月計					837	0	0	
第9回	4月8日	77	1	1	465	7	7	458
第10回	4月22日	73	0	0	467	0	0	467
4月計					932	7	7	
第11回	5月13日	78	0	0	393	0	0	393
第12回	5月27日	62	0	0	326	0	0	326
5月計					719	0	0	
第13回	6月10日	61	0	0	317	0	0	317
第14回	6月24日	56	0	0	231	0	0	231
6月計					548	0	0	
第15回	7月15日	51	0	0	206	0	0	206
第16回	7月29日	39	1	0	190	2	0	188
7月計					396	2	0	
第17回	8月12日	34	1	0	145	2	0	143
第18回	8月26日	33	1	0	153	2	0	151
8月計					298	4	0	
第19回	9月16日	30	0	0	115	0	0	115
9月計					115	0	0	
20年産累計					5,328	16	7	5,312
19年産累計					13,563	231	215	13,332
18年産累計					7,831	54	30	7,777

（４）取引監視

年産の取引開始時点の平成２０年１１月２５日（火）に取引監視委員会全体委員会を開催し、監視の方針について審議した。

また、入札取引実施回ごとに３名の委員が立ち会い、不正がないことを確認した。

取引終了後の平成２１年１０月１６日(金)に取引監視委員会全体委員会を開催し、監視経過について審議した。